便利なローラートレイ付広口容器（特許第4386785号）の使い方

この容器はローラーバケが直接入り、天面のトレイ部分で塗料をしごくことができる画期的な容器です。下記の使用方法にしたがってご使用下さい。
使用するローラーバケはミドルローラーやスリムローラーが適しています。

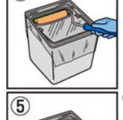
使用方法

●使用前に容器を前後によく振り、中の塗料を均一にします。（フタが開くおそれがありますので、注意して下さい）

①フタが容器の中に落ちないよう、フタについているフックを持ちながら、フタの矢印のところと容器の角の間に、マイナスドライバーを差し込んで フタを開けます。フタの裏や容器の口の縁に、半乾きの塗料がついていることがあります。ウエスで拭き取り、フタは保管しておきます。

②右のようにラップでおおっておくと、洗う手間が無くなり後始末が簡単です。

③棒などで容器の底までよくかき混ぜ、塗料を均一にします。



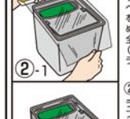
④ローラーバケを容器の中に入れローラー部分に塗料をつけます。

⑤天面のトレイ部分でローラーを転がし、塗料をまんべんなくなじませて塗装します。

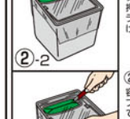
⑥塗装終了後は、トレイ部分や容器の口の周囲に付着した塗料をウエスなどで拭き取り、軽くフタをした後、両手親指でフタの両端を強く押してフタを閉めます。②のようにあらかじめラップをしておくと、フタを捨てるだけでほとんど汚れず後始末が簡単です。

容器をラップでおおう方法

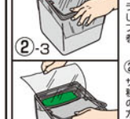
②-1
サケ手はトレイ部の方へ倒した状態で、ラップを容器の天面よりひと巻めにかけ、缶の天面全体をおおいます。（ポリ塩化ビニリデンのラップをお使い下さい）



②-2
ラップを容器の天面にフィットするように軽く押さえ密着させ、余ったラップを缶側に巻きつけます。



②-3
容器の口の部分のラップにカッターナイフなどで切り込みをいれ、ローラーバケが入るようにします。カットしたラップは容器の口の内側へ巻き込みます。



②-4
サケ手を持って場所を移動する時は、トレイ部のラップを容器の口の方へめくりあげてサケ手を持って下さい。再度、塗装する時はサケ手をトレイ部に倒しラップも元に戻して下さい。

使用上の注意

1. 塗装下地に腐敗臭、カビ臭がついている場合があり、その臭が容器内の塗料に混ざりふくわと塗装することがあります。早めに塗料を使い切って下さい。
2. 落下によりフタが開いたり、容器が変形することがありますので、容器の取扱いに注意して下さい。

アサヒペン

ロングライフペイント

酸性雨・排気ガス
塩害に強い

水性スーパーコート

高性能シリコンアクリル樹脂塗料

超多用途
屋内外の
木・鉄部
サイディング
モルタル
コンクリート壁・かわら
トタン・プラスチック（一部を除く）など

超耐久2倍長もち
光沢保持率比較

●シリコン変性システム
●フッ素樹脂配合
●紫外線劣化防止剤配合（HALS）
●自動車用高耐候性
チタン使用（白系塗料）

●この容器は水を加えたり混ぜられるため多少は大きめにふくわあります。中身の塗料は注意書きに表示した容量の色・多少異なることがあります。

無臭塗料
注意書きをよく読んでから使用して下さい

乾燥時間	標準塗り面積
夏期/30分~1時間 冬期/2～3時間	一般色(1回塗) 71～94㎡ タタミ44～58枚分
塗り重ね時間の目安	銀黒(2回塗) 38～46㎡ タタミ23～28枚分
夏期/2時間以上 冬期/6時間以上	

10L

塗りやすいときは
水（ウルシの方ではやすまずに）

(社)日本塗料工業会登録
登録番号 A02123
品質区分 F☆☆☆☆
登録塗料番号 F-1-1-1